



アオハダ [青膚]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 モチノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い、雌雄異株

端正な樹形と美しい樹肌が魅力の樹。樹皮は薄く剥がれると、緑色の内皮が現れることからアオハダ（青膚）と呼ばれる。長い枝にいくつもの短枝が並び、その先々に花をつける。雌雄異株で、どちらの花も目立たないが、雌株では赤い実が楽しめる。秋の淡い黄葉も美しい。



Memo

アオハダの枝は2種類。1年枝が長枝に、2年枝以降は短枝になる。短枝の先に白い花をつける。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■ (花は目立たない)							
果 実											■		
紅 葉											■		
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■						★★					

★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)


好みの環境					
日 当 り	陽	○	○	○	陰
土 壌	乾		○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強		○		弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○				○	○	

ポイント モチノキ科は雌雄異株のため、赤い実をつけるのは雌株。剪定は実を楽しんだ後がよい。腐植質の多い肥沃な土壌を好み、乾燥を嫌う。

剪 定 落葉期にからみ枝や徒長枝を整理して樹形を整える程度が良い。長枝に短枝が並び自然樹形を活かした剪定がお薦め。

病虫害 アブラムシやカイガラムシが寄生すると、その排泄物にカビの一種の「すす病」が誘発される。発生原因はこれらの虫ため、一緒に対処する。

呼べる鳥  [ツグミ](#)